

1. 件名：京都大学複合原子力科学研究所の排水監視モニタの更新に関する行政相談

2. 日時：令和2年9月23日（水）10時15分～11時00分

3. 場所

(1) 原子力規制庁10階南会議室

(2) 国立大学法人 京都大学 複合原子力科学研究所

※ 本ヒアリングは、テレビ会議にて実施

4. 出席者

(1) 原子力規制庁 原子力規制部 新基準適合性審査チーム

戸ヶ崎安全規制調整官、三好安全審査官、荒川安全審査官

(2) 国立大学法人 京都大学 複合原子力科学研究所

担当者8名

5. 議事要旨

(1) 国立大学法人 京都大学 複合原子力科学研究所（以下「京都大学」という。）から、配付資料に基づき、排水監視モニタの更新について、機器の老朽化により早期に更新を行いたいことから、後進に伴う許認可手続きについて、以下の手順を進めることで差し支えないか相談があった。

第1段階：直近において、分析用放射線測定装置に係る設工認の申請を予定していることから、既承認の設置変更を踏まえた排水監視方法の変更内容について整理を行い、この内容を反映した設工認に係る申請を行う。

第2段階：申請した設工認について、認可後、分析用放射線測定装置の設置を行う。

第3段階：別途計画中の竜巻に係る飛来防止対策に係る設置変更承認申請の際に、設工認において認可された排水監視方法を反映のうえ、設置変更承認申請を行う。

(2) 原子力規制庁から、上記（1）の説明に対し、主に以下の回答を行った。

・設置変更承認申請及び設工認申請の手続きについては、原子力規制庁において確認のうえ回答する。

(3) 京都大学から、上記（2）の確認事項について、了解した旨の回答があった。

6. 配付資料

(1) 京都大学からの配付資料

・資料1 排水監視モニタの更新について